



第2話
ページ数31枚

妊活! 催眠×寝取られ巨乳人妻

おたしの子宮が
あなたの精子を
求めています



お、おちんちん……
おっぱい。

おちんちん……
エッチ、子作り……
せつくす……

ハッ……

はぁ……

こ、
こんな感じですか？

こ、声小さくてわからない？

そ、そんな……
む、無理です。

これ以上大きくしたら……
隣の人とかに……
聞こえちゃうかも……。

はひ……♡

はぁ……♡

ふふっ



えっ……耳元で、ですか？

はっ……♡

はあ……

たしかに、それなら
大きな声は出さなくても
いいかもしれませんけど……
うう。

わ、わかりました……
やってみます。

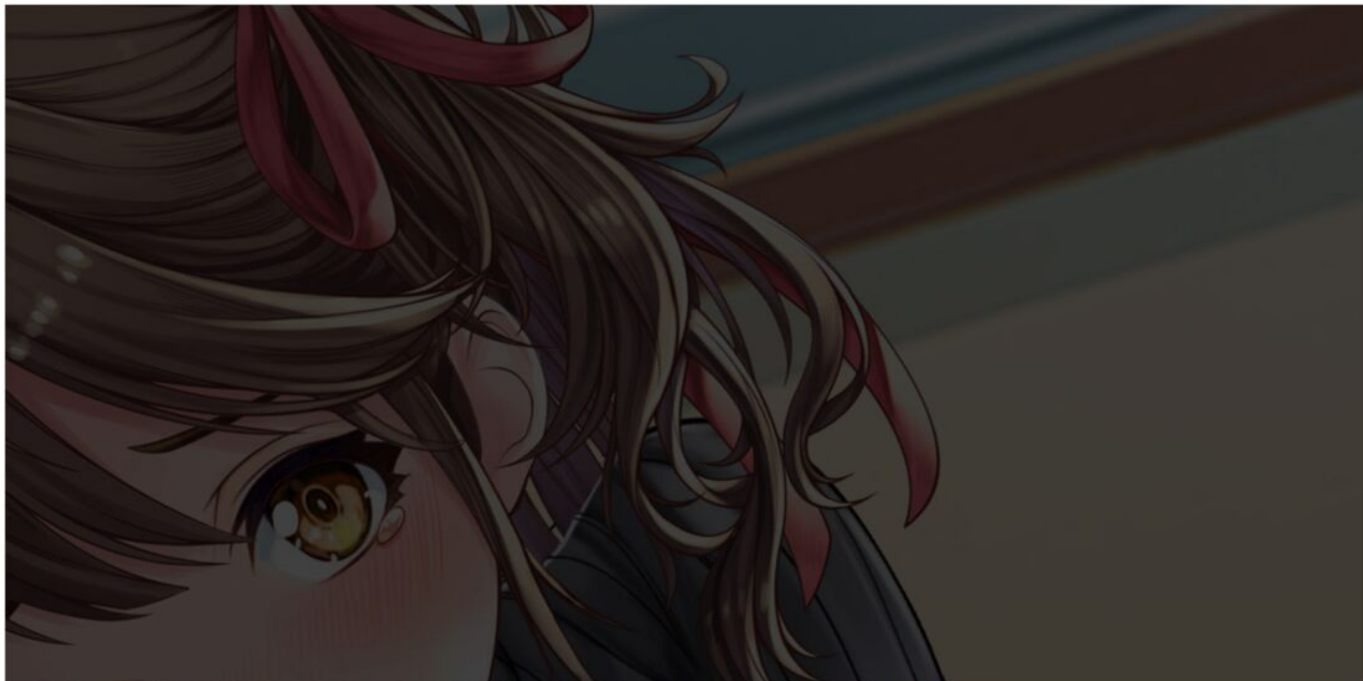
よっ……と。
こ、こんな感じ
でしょうか……？

や、やっぱり、
近いですね……。
こんな、ベッドの上で……。

ざん

ザッ

ガタン



じゃ、じゃあ、いきます……。
お、おちんち、ん……。
おっぱい……。
せつくす……。

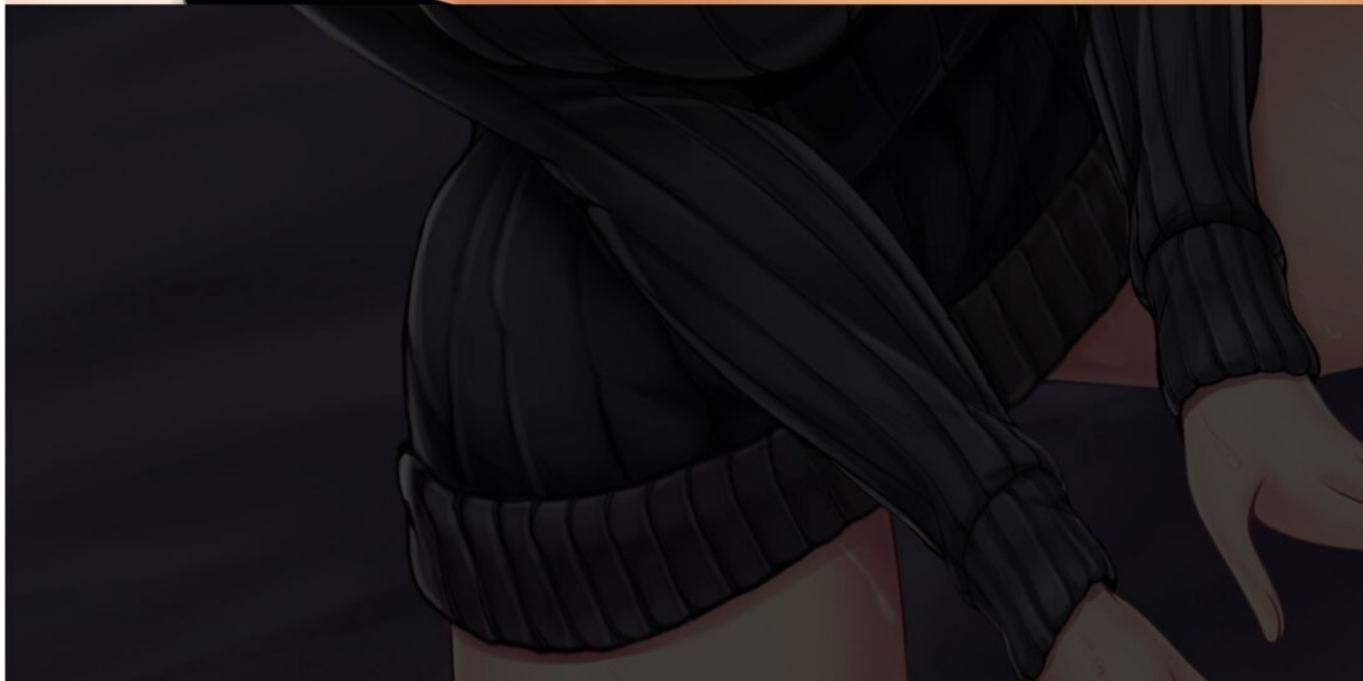
う、ううっ……
やっぱり、これ、
恥ずかしすぎますっ……。

はあ……

ふー♡

は、恥ずかしいのは、
興奮してる証拠……？

そ、それは……たしかに……
じゃ、じゃあ、もう少し、
がんばってみます……。





お、おまんこ……
子作り、中だし……
おちんちん、勃起……
えっと、挿入、ピストン……

こ、こんな感じで、
いいんでしょうか……。

はぁっ♡
はぁっ♡

ふっ♡



も、もつとエッチに……？
でも、私、
何を言ったらいいのか、
よくわからなくて……。

……頭のなかで、
エッチなものを想像しながら
話せばいいんですか？

わかりました、やってみます。

ドキ
ドキ

おちんちん……おちんちん。

硬くて、おつきくなつてて……
触ったら、びくびくつて
跳ねて……んっ。

ぽ〜……

はぁ……

はぁ……

ピクン

はぁ……

硬いおちんちん、
おまんこの中に入れて……
はぁっ、んんっ……。



あっ……
やつ、す、すみません。

今、私……なんだか、
ちよつと、ぼーつとしてて……
あはっ、あはははっ……

はっ

えっ……
今の感じが、いいんですか？

わ、わかりました……。
じゃあ、続けます。

お、おちんちん、
おまんこに出し入れして……っ。

腰、ずんずん動いて……

おまんこの中、
おちんちんが行ったり来たり……

はっ……♡

ん♡♡

ふ♡♡

おまんこ、うずうずして……
中、どんどん
気持ちよくなってるっ……。

お腹、きゅんきゅんして……っ、
子宮、降りてくるっ……。
赤ちゃん作る準備、できてっ……
精子、欲しくなるっ……。

はあっ♡
はあっ♡

はあっ♡

おちんちん欲しいっ……
中っ、気持ちいいのほしいっ……。

くっ……んっ、な、なんかっ……
本当に、興奮してっ……これが、
効いてるってことなんですよねっ……？

ゼクゼク

ぞくぞく

ふん

どんどん、身体、熱くなって……
き、効いてるのはいいですけど……
これ、ちよっと……
だめな感じがっ……。

い、いえっ！大丈夫ですっ！
これも、妊娠するため
ですから……。

そう、これは妊娠するため……
赤ちゃんを生むため……。

はあ……

はひ……

そう……
先生とエッチしたくなんてない……。
おちんちん欲しくなんて
なってない……っ。

そ、それで……っ、
これ、いつまで続ければ……？
そろそろ、もう、その……。
十分興奮したような気も……。

あっ……もう、
終わりでいいんですね？

ゼッ

ゼッ

えっ……
次は、逆の耳？

……あの、
声に出すのはともかく、
どこで声を出すのかは、
関係ないんじゃない？

あっ……

ギョッ

そうですよね……
片方だけだと、
バランスが悪いですよ……。

↑

ドキ

わかりました。
じゃあ、
次は反対の耳元で、
エッチなこと言わせてください。

ドキ

はあ、はあっ……
じゃあ、いきますよ……

おちんちん、
中でくちくちゅ動いて……
おまんこいっぱい擦れて……
セックス気持ちいい……
子作り気持ちいい……

んっ……はあっ……
身体っ、どんどん
ふわふわしてきて……

これ、効いてるっ……。
赤ちゃん、作る準備
できてきてるっ……。

んっ……赤ちゃん、
赤ちゃんほしいっ……。
赤ちゃん、作って……
あの人と、一緒に育てるのっ……。

家族で、幸せにっ……そうっ、
だから、もつとがんばらないとっ……。



えっ……
話しかけるみたいに、
するんですか……？
もっとリアルに、
えっち想像して……？

わかりました……
やりますっ……。

すっ

クニ

ねえっ……
おちんちん、欲しいなあっ……。
あなたのおちんちん、
私のおまんこにずぶずぶして……

熱い精子、
ぴゅっぴゅっ出て出してえっ……。
いいでしょ？
絶対、気持ちいいからあっ……
だからっ……

はぁっ♡
はぁっ♡

ふっ♡

はっ

……えっ……あつ、
ま、待ってっ……

これっ……普通に、先生を
誘ってるみたいでっ……
やっ、わ、私、
こんな恥ずかしいことして……
せ、先生もっ……なんで、
言い返してるんですかつ……
絶対はらませてやるなんて、
そんな……っ。

あ、相手がいたほうが、
リアルに想像できるって……
でも、こんなの、もう想像じゃなくて、
本当になっちゃってる
じゃないですかっ……

グ
グ
グ

うっ……

妊娠しやすくするためには
仕方ない……？
実際にエッチしてるわけじゃ
ないから、大丈夫……？

ハア…

わっかん

ま、まあ、
それはそうかも
しれませんが……。
わかりました……
がんばって、続けます。

……おちんちん、好きっ……
あなたの、固いの
いっぱい動かしてっ……

ふっ♡

はぁ……♡

はっ♡♡

あつ……私のおまんこ、
めちやくちやにしてっ……。
ぬぷぬぷっ、ぱんぱんって……
いっぱい、してっ……
はあっ、はあっ……



……えっ？
一回、私の身体の状態を
たしかめる？

はあ……

はあ……

は、はい……。
お願いします。
でも、たしかめるって、
どうやって……



あっ……んっ。
な、なにっ……
なんで、お腹押して……んっ。

し、子宮の状態を、
たしかめてる……？
な、なるほどっ……
そう、ですよ……っ。

でも、それ、なんか、
お腹がきゅんきゅんしてっ……
んっ！

グッ

グッ

あ、

グッ

あつ……はあつ、はあつ……
お、終わり、ですか？

い、いえ……大丈夫ですつ。
お腹、押されただけ、
ですもんね……っ。

それで……どうでしたか？
私の身体、
もう妊娠しやすく
なってますか……？

えっ……まだ、ですか……？
でも……もう、
こんなになっちゃってるのに……
これ以上なんて……

えっ……？
エッチなことを口に出すだけじゃ、
だめみたい、ですか？

はっ……♡

はっ……♡

おっ……♡

おっ……♡

……んん

んん……♡

そんな、これ以上
エッチなことなんて……
それって……それって……
んっ……

い、いや、だめっ……！
これは、妊娠するため……っ。
それ以上のことは……っ。

はぁ……

ドクン

……えっ？
耳を舐める？
それだけ……？

ハァ……

い、いえ、
なんでもありません。
先生の耳を舐めれば
いいんですよね？

ドキ
ドキ

きゅっ

ちなみになんですけど、
それにはどういう効果が？

……耳からは、
フェロモンが出てるから？

なるほど……
それで、異性の耳を舐めると
身体が発情してくるんですね……。
わかりました、やってみます。

すっ

じゃ、じゃあ、
こちらのお耳から失礼します……。

んっ……れろっ……
こ、こんな感じですか？

えっ……？
もつと深く？
舐め続けるんですか？
は、はい……。

れろっ……れろれろっ。
れろれろれろお……っ。

れろ
れろ

ぱろお

んっ……た、たしかに……
なんだか、これ、
興奮してきたような……。

身体、さつきより熱くなって……
お腹も、うずうずして
きちゃってますっ……。

ざん

せり

びくびく♡

れろれろっ。
れろれろれろっ……れろっ、
れろれろっ……んっ。

……もつと、
味わうみたい……？
耳にキスしたりするのも
効果的なんですか？
はい、やってみます。

れろ

きゅん



……あつ。
あつ、ああつ……！

はっ

な、なんでっ……
私、今っ……
自分でっ……
うううっ……！



えっ……お、オナニー、
してもいいっ……で。

今っ、その……
自分で触っても、
いいんですか……？

……あつ。
で、でもっ……やっぱり……っ、
今、先生の前で、つていうのは……
恥ずかしいすぎますっ……。
それに、流石に、
いくらなんでも、
変ですしっ……。

ふう♡

ずんずん

ふう……

たっ

そ、それよりっ……。
こんな、
もう限界まで、その、
興奮してるわけですから、
もう十分身体は
発情してるんじゃない——

んっ……あぁっ！

や、やだっ……なんでっ、
指、勝手に動いてっ……
んっ！

だめっ、だめなのにつ……
先生の前で、こんなっ……
あぁんっ！



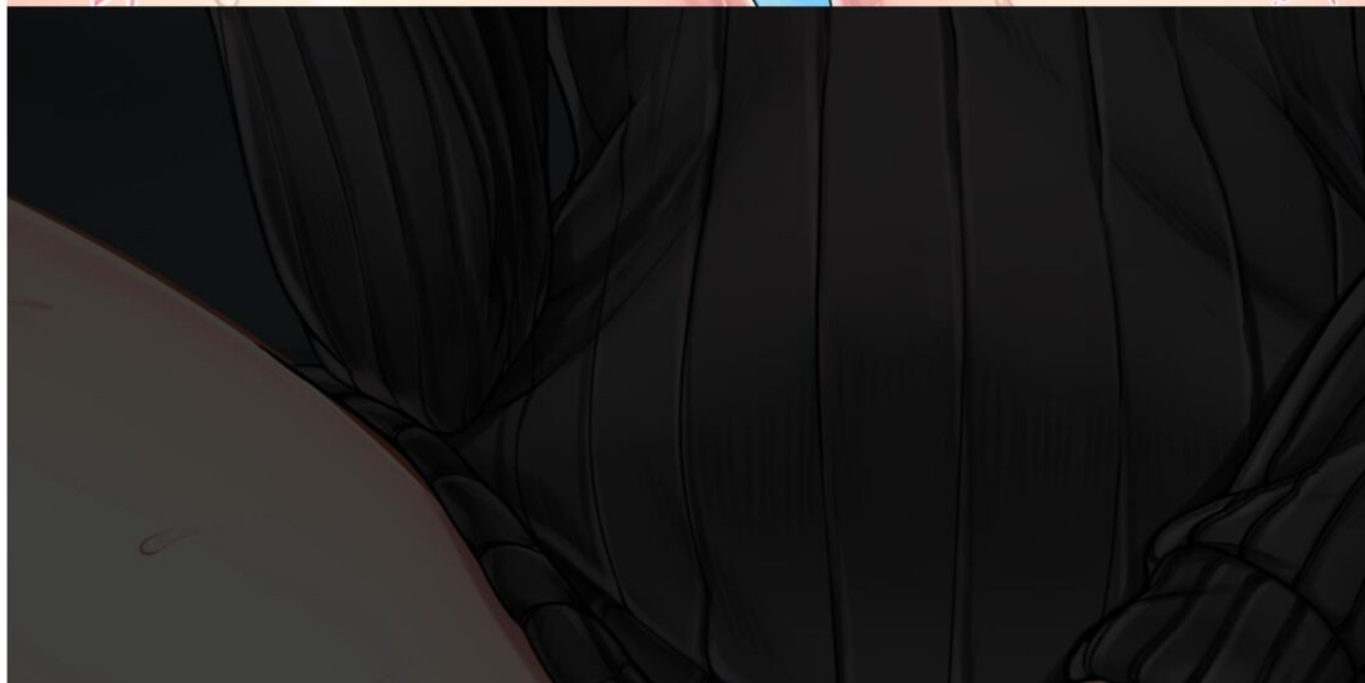


も、もっと発情したほうが……
妊娠、しやすくなるんですか……？
発情すればするほど、
妊娠、しやすく……？

じゃ、じゃあ……
仕方ない、ですよ……。
妊娠するため……。
妊娠するためだから……。

気持ちよくなるため
じゃなくて……。
身体を発情させるためだから……。

あんっ……
自分で、触っちゃうのも、
仕方ない、仕方ないの……。





んっ……あぁっ、んんっ！
き、気持ちいいっ……
身体、触るたびっ、
おまんこきゅんきゅんしてっ……

くんに
くんに

は

あぁっ、んっ、これっ、
効いてるっ……
効いてるのっ……！

ずん
ずん

！！



あっ……耳舐めっ、
続けないとですよねっ。
んんっ……ちゅっ、れろれろっ。
れろれろれろっ……。

れろ
れろ

！！

ちゅ
ちゅ

……んっ、先生のお耳っ……
固くてっ、この形っ……
くせになっちゃういそうっ……
れろれろれろっ！

れろ
れろ

！！

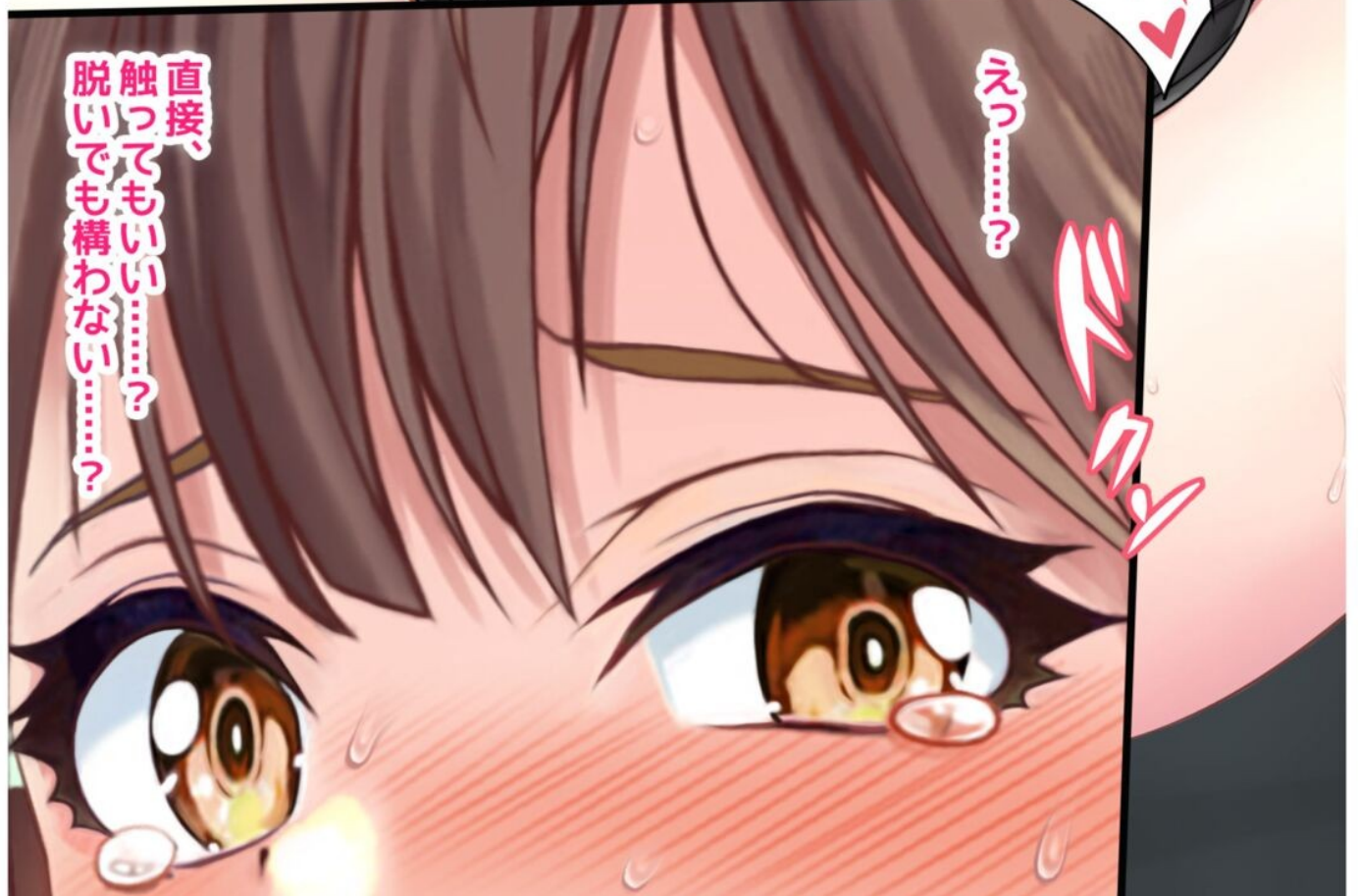


はっ、はあっ……はあっ。
だめっ……お耳、舐めてたらっ……
おまんこもっとないてっ……

ああっ、んっ……
んんっ、あああっ……

やっ……これっ、
足りないっ……んんっ。

服っ、邪魔でっ……
気持ちいいの、
もっとなじりたいの……
直接、思いつき触りたいの……



えっ……？

直接、
触ってもいい……？
脱いでも構わない……？

さ、流石にそれはだめですっ！
そんなの、
恥ずかしすぎますし……

寝室で、夫以外の
男の人の前で裸になつて、
じ、自分でするなんて……
そんなの絶対だめですっ！

ち、治療のため……？
診察で服を脱ぐのと同じ……？

そ、それは……
いや、それは……
やっぱりだめですっ！



それに、裸にならなくても、
もつと身体を
発情させるくらい——

あつ……
んっ、んんっ！

チャリン

チャリン

つ、続けましようっ……。
今度は、
こっちの耳ですよねっ……。

い、いきますっ……
れるっ、れるれるろっ。

ちゅっ、ちゅうっ……
れるれるろっ！
先生の、お耳っ……
オスの匂い、すばいっ……。

ちゅぶっ

んんん

ちゅる



あつ、んんっ、
だめっ……

もうっ、
おまんこ、
直接っ……

んんっ！

あぁあ……っ！

お
お
お

